

明老会（近石真杉）

町の中央に位置し、人口130名あまりの近石真杉自治会では、月に1度地域の高齢者が集いサロン活動を行っています。開催日に勝山会館で交わす「あいさつ」は、皆とてもいい笑顔！

子どもから高齢者まで皆が楽しく過ごせる地域づくりのため、「いつまでも元気で 笑って暮らす」をモットーに、毎回、最近のニュースや健康についてなど新しい情報に耳を傾け、健康体操や会食で交流を深めています。

■活動拠点／勝山会館

■主な内容／茶話会、健康体操、会食 など



2016年8月発行
第50号



社協

通信

第50号の主な内容

- 「熊本地震」支援活動の記録
- 社協会長表彰被表彰者紹介
- 日常生活自立支援事業のご案内
- 口コミ予防の啓発情報
- 成年後見制度無料相談会
- 各種情報・お知らせ
- 善意の花 他

隠岐の島町社会福祉協議会

〒685-0027 隠岐の島町原田396番地 隠岐の島町社会福祉センター内
(電話)2-0685 (FAX)2-4517
(E-mail)info@oki-fukushi.net (ホームページアドレス)http://www.oki-fukushi.net



緊急特集

熊本地震

被災地でのボランティア活動記

「熊本地震」の発生に伴い、各被災地では、ボランティアの“力”を求めながら、復興への一歩を歩みはじめました。全国へ向けボランティア募集が行われた中、隠岐の島町からもボランティアに参加された方がいらっしゃいます！この度、その方の「活動手記」をお寄せいただきましたのでご紹介します。

私はこの春、数十年勤めた会社を定年退職しました。ただただ淡々と毎日を過ごす中、熊本地方を震源とする、いわゆる「熊本地震」の発生と、日に日に拡大する被害を目の当たりにしました。いつか、「何の資格もない自分でも、何か役にたつことはできないだろうか..」という想いが込み上げ、いても立ってもいられなくなった私は、早速、自宅のパソコンに向かい、『熊本地震 支援』をキーワードに検索したところ、島根県社協が県民を対象にボランティア募集している情報を見つけました。

これは『平成28年熊本地震「島根県災害ボランティア隊」』というもので、広く県民からボランティアを募集し、顔も名前も知らない者同士が、バスで一緒に被災地へ向かい、約5日間を1クールとして、ともにボランティア活動を行うという企画です。

私は、5月17日（火）～21日（土）行程のクールに申し込み、数日後、参加決定の連絡が届きました。

出発までの間、隠岐の島町社協で「ボランティア保険」に加入し、募集要項に記載してあった「服装・持参品」を揃え集合場所である松江市内に到着。島根県社協職員からボランティア活動上の注意事項などの説明を受け、用意されたバスへと乗り込み、熊本市内へ向けて出発しました。

バスで一夜を過ごし目を覚ますと、熊本市にはまだ幾分か距離があるにもかかわらず、屋根を覆ったブルーシートがやたらと目につく光景に、背筋がゾットしたのを今でも覚えています。

私たち「島根県災害ボランティア隊」が熊本市内に到着すると、2名から8名のグループに分けられ、ボランティア受け入れ希望者宅へ案内され、活動に入っていました。



実質3日間の熊本市内滞在中、携わったボランティア活動の内容は、ほとんどが倒れて壊れた家具等の運び出しと廃棄などで、重労働の場面も幾度もありましたが、「今被災者のために私にできることが、この活動なんだ！」と自分に言い聞かせ、私の年齢でも、なんとかリタイヤすることなく最終日の活動を終えました。

活動中は、被災されたご本人と接する機会も多くなりましたが、印象に残ったのは「すぐ身近に頼れる人がいない中、お一人で暮らしている高齢者が多い」ことで、災害ボランティア活動を通じて、改めて、人と人のつながりや交わりの大切さを痛感しました。

また、ボランティア同士も、バスや活動を通じて“心が通い合う間柄”となりました。こうした志を“縁”とするつながりも、ボランティア活動の一つの魅力だと、改めて感じました。

一方で、「ボランティアの為にまとまった休暇を取るのが大変..」という意見も多く聴かされました。実際、私自身も仕事をしていれば行くことはできなかったと思います。

だからこそ、日本全国「国民同士が互いに助け合う」という精神の基、休暇を取りやすいような環境整備も、今後益々大切になってくるのではないかと思います。

島根以外の県からは、個人で自分の車で車中泊をしながら、ときには、その車両を他のボランティアの送迎や資機材の運搬にも使用しておられ、ボランティア活動の幅広さと奥深さを認識しました。

「百聞は一見にしかず」という言葉があるように、自らの五感で被災地と向き合うことで「これから自らの暮らしはどうあるべきか..自分の暮らす地域はどうあるべきか..」見えてくるものもたくさんあると思いますので、隠岐の島町からも、志のある方は一人でも多く「災害ボランティア活動」に参加してほしいと思います。

「島根県災害ボランティア隊」を通じて参加すれば、経費も安価で期間も限定されていますので、個人的に参加するよりもはるかに参加しやすいと思いますし、私のような初心者でも、多くの仲間と一緒になので、安心して活動することができました。

最後になりますが、被災地・熊本では、まだまだ多くの住民がボランティアの“力”を必要としている状況にありますし、生活再建のために多額の費用も必要となります。

特に「義援金」への協力などは、この島にいてもできる被災地支援活動です。これに加え、私たち隠岐の島町民にできることは、一人ひとりが、被災地の一日も早い復興を願い続けることだと思います。



隠岐の島町から「熊本地震」災害ボランティア活動に参加されたHさん

被表彰者のご紹介

平成28年度

町社会福祉協議会長表彰

隠岐の島町の社会福祉に関する職務や福祉団体等の育成、或いはその活動に携わる方で、その功績が顕著な方を表彰いたしました。

(順不同・敬称略)

社会福祉団体関係者

社会福祉団体の役員として10年以上従事し、特に功績顕著な方

佐々木とし子 灘 昌助

社会福祉施設従事者

社会福祉施設の従事者として15年以上勤務し、特に功績顕著な方

大西 涼子 奥山 由起
松尾 静世 池田 直樹
福山 和洋 齋藤 美喜子
田中 美貴子 田月 文

社会福祉協議会職員

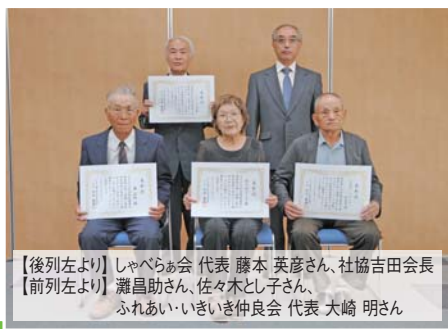
社協職員として15年以上勤務し、特に功績顕著な方

村上 義人 松林 奈緒美

ボランティア活動者

ボランティアセンターに登録の上、10年以上の活動実績を有し、特に功績顕著なグループ

ふれあい・いきいき仲良会(西村) しゃべりあ会(岬町)



【後列左より】しゃべりあ会 代表 藤本 英彦さん、社協吉田会長
【前列左より】灘昌助さん、佐々木とし子さん、
ふれあい・いきいき仲良会 代表 大崎 明さん

熊本被災地支援派遣職員レポート

4月14日からの熊本地震から4ヶ月が経とうとしています。島根県内の市町村社会福祉協議会では、県内外において災害対策基本法に規定される各種災害で、災害救助法が適用される大規模災害発生時に、相互支援の精神に基づく被災者・地支援活動を行うこととなっています。この協定に基づき、6月23日から同27日までの間、**熊本県御船町**へ職員を派遣しましたので、その活動レポートを紹介します。

【御船町の様子】

4月14日21時26分熊本県熊本地方を震源とする地震により、御船町は震度5強を観測し、その後も断続的に震度6弱を最高とする地震に見舞われ、7,133世帯・17,681人に対し、避難勧告が発令されました。

また、水道本管の破裂により6,590世帯で断水し、土砂崩れも発生しました。

御船町にかぎらず、熊本県内各地では多くの家屋が倒壊し避難所生活を送っている方も多くいらっしゃいますが、それにも増して、住み続けることが困難な程度の半壊家屋も多く、被害の大きかった地域では、今もなお多くの家屋の屋根がブルーシートで覆われており、被害の大きさを青一色の町並みが物語っています。

発災直後から、自衛隊による人命救助活動やライフラインの復旧作業が展開される一方、熊本県内外各地からの義援金や物的支援も続々展開され、現在でも全国各地から様々な支援が行われています。

また、全国各地から“災害支援”を担うNPO、NGOといった各種団体や個人ボランティアも被災地入りし、被災家屋の修復活動や損壊した家財道具、家屋に流入した土砂等の搬出・撤去作業が展開されています。



【支援の主な任務】

この度の災害支援業務では、御船町社会福祉協議会が設置する「御船町災害ボランティアセンター」を拠点として、主に下記の支援活動を行いました。

- ▶被災者の支援ニーズに関する相談援助
- ▶全国各地から参集するボランティアと、被災者の生活復興ニーズの調整 など



【所感・感想】

派遣期間中、熊本地方は1時間に100ミリを超える記録的な大雨を観測し、新たな被害をもたらしました。

被災された方の声に耳を傾けると、被災によるストレスを抱えるのは、何も高齢者や障がいのある方の暮らす世帯、子育て世帯だけではないことを痛感しました。

最近では、被災地関連の報道が少なくなってきていますが、今もなお被災地は、復興に向けて被災者自身の、そして、全国各地から訪れる支援者がともに奮闘している姿があります。

「災害はときと場所を選ばず！」の言葉どおり、私たちにとっても、災害は他人事ではないはずですが、今私たちにできることは、今回の「熊本地震」による災害を教訓として、一人ひとりが災害に関心を持ち、日頃からの備えをしておくこと。また、家族や地域をあげて、災害が起きても被害を最小限にとどめられるよう対策を講じておくことが、何よりも大切なことであると改めて実感しました。

被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

報告者 地域福祉係 係長 松浦誠二

日常生活自立支援事業のご案内

「最近物忘れが多く、通帳をきちんとしてしまったか何時も心配。」
 「いろいろな書類が届くけど、よく分からない。」
 「福祉サービスや福祉手当の手続きの仕方が分からない。」
 「離れて暮らす家族が心配。」等々



このような生活上の不安をお持ちの方が安心して暮らせるよう、ご本人の希望に沿って以下のようなお手伝いをします。

- 福祉サービスに関するお手伝い
サービス利用に必要な手続きや利用料の支払等
- お金の出し入れ等のお手伝い
福祉手当等の受領の手続きや各種の支払、預金の払戻や預け入れ等
- 通帳や印鑑、年金証書などの預かり
- 定期的な訪問による安否確認・見守り

【対象者】 高齢者や障がいのある方で、日ごろのお金の管理や一人で契約等の判断をすることに不安をお持ちの方等
 【利用料】 1時間あたり1,000円（1時間を超える場合は30分につき500円加算）と、交通費（1kmあたり20円） ※生活保護受給者は無料

お問合せ先／専用電話2-6377（担当：和田・藤山）

ロコモってご存じ？メタボの次は、“ロコモ”！！

こんな症状ありませんか？

- ・片足立ちで靴下がはけなくなった
- ・手すりなしで階段を上がれない
- ・家の中でつまずいたり滑ったりする

それって「ロコモ」かも・・・



ロコモ＝運動器症候群（ロコモティブシンドローム）

骨・関節・筋肉など身体を支えたり、動かしたりする運動器が衰えて、立つ・歩くといった能力が低下している状態のこと。

⇒今は元気でも、将来、介護が必要になる可能性が高い状態です。

「ロコトレ」でロコモ予防。たった2つの運動でいつまでも元気な足腰を！ ※ロコトレ＝ロコモを防ぐ運動。

バランス能力をつける「片脚立ち」

- めやす 左右1分間ずつ、1日3回
- 姿勢をまっすぐに行うようにしましょう。
 - 支えが必要な人は、十分に注意して、机に両手や片手をつけて行います。



下肢筋力をつける「スクワット」

- めやす 深呼吸するペースで5～6回繰り返し、1日3回



若く元気なうちから
毎日続けることが肝心です。

その他、歩幅広く、速く歩く！通勤は自転車や徒歩で！など ～やれること（運動）から始めてみませんか！！

隠岐圏域健康長寿しまね推進会議 わくわく部会（運動・こころの健康・健診（検診）受診推進部会）
事務局：隠岐保健所 健康増進課（08512）2-9710

弁護士・司法書士がお応えする
ご高齢の方・障がいのある方のための

成年後見制度無料相談会

- ご本人はもちろん、ご家族、近隣や施設で見守る方々のご相談もお受けします。
- 成年後見人等のご相談もお受けいたします。

日 時：平成28年8月30日（火） 午前9時～午前11時40分
場 所：隠岐の島町社会福祉センター（原田）
相談員：隠岐ひまわり基金法律事務所 佐々木久実弁護士
北岡司法書士事務所 北岡博嗣司法書士
申 込：平成28年8月19日（金）までに、電話にてお申し込みください。
ただし、定員になり次第、受付を終了いたします。
主 催：おき後見ネットワーク
《申込・問合せ先》
隠岐の島町社会福祉協議会（生活支援係） 担当／和田・村上
電話 3 - 1303

「頼れる親族がないので不安だ。」
「母の年金が勝手に使われているみたい。」
「離れて暮らす親が、悪質商法の被害にあうのではないかと心配。」
「子どもの将来が不安だ。」 「遺言の書き方が知りたい。」



成年後見制度とは？

近年、高齢者人口の割合が急速に増加するなかで、判断能力の衰えた高齢者を狙った悪質商法や特殊詐欺が横行しています。また、高齢者や障がい者に対する虐待も多数報告されています。成年後見制度は、認知症や知的障がい・精神障がい等により判断能力が不十分な方々が、財産侵害を受けたり、人間としての尊厳を傷つけられたりしないよう、法律面や生活面でご本人を支援するしくみです。

離職介護人材再就職準備資金貸付事業のご案内

- 介護職員等に **再就職** するための準備金を貸し付けます。
- 県内で2年間、引き続き介護職員等の業務に従事すれば **全額返済免除!**
- 対象者／介護福祉士又は介護職員初任者研修、2級課程等を修了された方で、介護職員等として1年以上の実務経験が有り、県福祉人材センターに求職登録を行って利用計画書を作成した上で、本年4月1日以降に介護職場に再就職された方
(この他にも要件が有りますのでご確認ください。)
- 貸付額／上限20万円（無利子） ■募集人員／県内60名程度
- 連帯保証人／1名（未成年者の場合は親権者等）
- 募集期間／平成28年6月15日～平成29年3月31日
- 申込・問合せ先
島根県社会福祉協議会 生活支援部福祉資金係 TEL0852-32-5996

おきのしま ボランティア情報

～はじめてを、
はじめてみませんか？～

隠岐の島町内のボランティア情報（ボランティアの力を借りたい！私たちの会・グループでは、こんな活動をしています！などなど）満載です。

詳しくは、隠岐の島町ボランティアセンター（電話：2-0685）又は、各施設・団体までお問い合わせください。

公共施設でボランティア！！

隠岐の島町中央公民館（西町）

子どもたちが活動する際の安全をサポートしていただくことが主な内容です。

～受け入れたいボランティア活動～

- ・青少年育成活動（多数）
- ・各小学校での『放課後子ども教室』開設の安全管理（若干名）
- ・その他、まちづくり運動協議会や公民館事業

- 所在地／西町吉田の二2番地
- 問合せ先／Tel. 2-0237
- 担当／高平



隠岐の島町図書館（西町）

お気軽にお問い合わせください。楽しく活動しましょう。

～受け入れたいボランティア活動～

- ・読み聞かせ
- ・環境整備
- ・本の整理/返却/修理など
- ・庭の手入れ

- 所在地／西町吉田の二17-1番地
- 問合せ先／Tel. 2-2341
- 担当／住田



私たちと一緒に活動しませんか？

日本語教室グループ「あいうえお」

ともだちの“わ”をひろげましょう（会員登録制度あり）。日本語を学びたい方も募集中です。

～活動内容～

- ・町内在住の外国人の日本語学習支援等

- 問い合わせ先
隠岐の島町ボランティアセンター
(Tel: 2-0685) を通じてご紹介します。



隠岐病院ボランティア あかり

「寄り添い、触れ合い」を大切にしています。一緒に活動していただける方をお待ちしています。

～活動内容～

- ・病院開院日における患者様への対応と院内案内
- ・絵画展示、絵画展示のお手伝い

- 問い合わせ先
隠岐の島町ボランティアセンター
(Tel: 2-0685) を通じてご紹介します。



保育所（園）・学校でボランティア！！

五箇小学校（郡）

～受け入れたいボランティア活動～

- ・隠岐の民謡についてのお話、踊り等の指導
 - ・さつまいもづくりのお手伝い
 - ・米づくりのお手伝い
 - ・除草作業
- ※いずれも若干名

- 所在地／郡67番地
- 問合せ先／Tel. 5-2002
- 担当／細田



西郷中学校（栄町）

西郷中学校の生徒が待っています！！よろしくお願いします。

～受け入れたいボランティア活動～

- ・生徒の登下校時の見守り活動
- ・学校花いっぱいプロジェクト実施のための花づくり活動
- ・生徒のまちづくり活動参加のための講師（総合的な学習の時間）

- 所在地／栄町488番地
- 問合せ先／Tel. 2-0178
- 担当／石橋



隠岐養護学校 (城北町)

生徒とともに活動し、交流を図っていただきたいと思ひます。

～受け入れたいボランティア活動～

- ・学校行事 (隠岐養護まつり)
- ・部活動 (サッカー、バスケット)



- 所在地 / 城北町363番地
- 問合先 / Tel. 2-3593
- 担当 / 三成

下西保育所 (下西)

こどもたちと一緒に遊ぶ中で、色々な遊びや遊び方を教えていただきたいと思ひます。

～受け入れたいボランティア活動～

- ・昔からの色々な遊びと、遊び方の指導



- 所在地 / 下西462番地
- 問合先 / Tel. 2-4612
- 担当 / 新

中村保育園 (中村)

～受け入れたいボランティア活動～

- ・異年齢・世代の異なる方とふれあう中で、子ども達に色々な経験をさせていただきたいと思ひます。



- 所在地 / 中村1486番地1
- 問合先 / Tel. 4-0017
- 担当 / 齋藤

社会福祉法人惣倉の杜 双葉保育園 (東郷)

地域とのふれあいを大切に、家庭的な、親しみとくつろぎの場となるよう努めています。皆様のおこしをお待ちしています。

～受け入れたいボランティア活動～

- ・保育活動のお手伝い (2~3人)



- 所在地 / 東郷川尻30-2
- 問合先 / Tel. 2-5753
- 担当 / 長浜

福祉施設でボランティア！！

養護老人ホーム 百寿荘 (栄町)

ボランティアの皆様とご利用者の方々とのふれあいの機会ができ、楽しい時間を一緒に過ごすことができると思ひます。気軽にご参加くださいますようお願いいたします。

～受け入れたいボランティア活動～

- ・茶話会 ・お話し相手 ・花壇づくり
- ・畑づくり



- 所在地 / 栄町1091番地
- 問合先 / Tel. 2-1020
- 担当 / 齋藤

特別養護老人ホーム 静和園 (栄町)

下記の活動以外にも色々な活動があります。活動内容や時間等相談に応じます。学生も大歓迎です。お気軽にお問合せください。

～受け入れたいボランティア活動～

- ・クラブ活動のお手伝い (折り紙、絵画、書道)
- ・月例行事 (民謡、カラオケ、読み語り、ゲーム) のお手伝い ・小切れづくり
- ・環境整備 ・誕生会での余興披露



- 所在地 / 栄町1088番地
- 問合先 / Tel. 2-0541
- 担当 / 山根

老人保健施設 ともいきの郷 (栄町)

笑顔、心のふれあいを大切にしていきたいと思ひます。ともに楽しい時間を過ごしていただける方、お待ちしております。

～受け入れたいボランティア活動～

- ・演芸披露、レクリエーション活動
- ・ご利用者との談話、ふれあい
- ・施設周辺の環境整備 (草刈り)



- 所在地 / 栄町975番地2
- 問合先 / Tel. 2-7500
- 担当 / 福山

特別養護老人ホーム 鳴澤の里 (都万)

ご利用者と気軽にふれあいながら、楽しくご参加ください。

～受け入れたいボランティア活動～

- ・お話し相手、作業の補助 (1~3名)
- ・衣類の名札つけ、繕い物 (1~10名)
- ・障子はり、中庭草抜き (1~10名)



- 所在地 / 都万1791-1
- 問合先 / Tel. 6-3200
- 担当 / 奥林



皆さまのご厚意は隠岐の島町の社会福祉事業に有効に活用させていただきます。

平成28年5月30日～平成28年7月20日（受付順・敬称略）

※隠岐の島町社会福祉協議会ではご寄付いただいた方の意思を尊重し、氏名等を掲載しています。

なお、金額は掲載しませんのでご了承ください。

住所		一般寄付												住所		香典返し寄付
今津	住所	有木	栄町	港町	港町	宝塚市	岸浜	大久	西町	有木	城北町	布施	住所	寄付者氏名	故人名	
佐々木とし子	今津老人クラブ長生会前会長	清水信男	森浩一	池田盛	池田正美	仲屋洋子	村上清明	河内辰夫	池田菊香	安達けい子	上田章夫	今村元信				
		順子	タツ	カヨ子	安行	北海永海靖子	ツヤ子	富子	康正	田中西村中フミ子	ミワコ	義明				

住みよい地域づくり推進プロジェクト 交流づくり助成のご案内(二次募集)

前年度に頂いた共同募金を財源として地域の「交流づくり」を行う活動に対して助成金を交付します。

対象団体	自治会・町内会や公民館分館などの地縁型組織	
対象事業	①集合型活動・・・敬老会や交流会 など ②個別支援型活動・・・高齢者への手作り料理の配食 など	
助成金額	対象者1人あたり 800円 ※対象者・・・隠岐の島町内に居住する、今年度75歳以上になられる方並びに障害者手帳を所有する方で、助成対象活動に参加された方(出席者と同等の配慮がなされた場合を含む)	
申請方法	申請書を隠岐の島町共同募金委員会(隠岐の島町社会福祉協議会)へご提出ください	
受付期間	平成28年8月19日(金)まで 必着	

※申請書は隠岐の島町社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。

赤い羽根自動販売機 設置先募集中

隠岐の島町共同募金委員会では、募金機能付き自動販売機を設置していただける事業所や企業を募集しています。飲料品1本につき10円が募金となるシステムです。

既存の販売機を赤い羽根自動販売機に変更することもでき、募金の全額が寄付金として損金算入されます。

社会貢献活動の一環として、ぜひご検討ください!

日本赤十字運動 実績報告

2,725,050円(平成28年7月20日現在)

町民の皆様には、赤十字活動を支えるための社資にご協力いただき、誠にありがとうございました。

日本赤十字社では、災害救援活動、医療・保健衛生活動、社会福祉事業、奉仕団及び青少年赤十字の育成、各種講習事業等に取り組み、これらは皆様からの善意の社費・寄付金によって支えられています。

今後とも皆様のご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society
島根県支部隠岐の島町分区分
TEL 2-0685

●この「社協通信」は、町内の全世帯にお届けしています。6,500部製作し、1部あたりは22円です。
●「社協通信」(本号とバックナンバー)は、隠岐の島町社会福祉協議会ホームページでもご覧いただけます。